

令和7年度（公社）砂防学会信越支部 現地見学会・検討会

時間割

年月日：令和7年10月31日（金）

予定時間	場所等	説明
7:30	新潟駅南口	集合場所、点呼
7:40	新潟駅南口→新潟亀田 IC→日本海東北道→ 荒川胎内 IC→現場①へ	出発、現地へ移動
8:40	現場①小岩内大沢川着	
9:00 ～ 10:30	現場①小岩内大沢川 現地見学 (1時間30分) ・大沢川流域において、溪床状況、対策施設、 保全対象などを見学	講師 ・新潟大学農学部 権田豊教授 ・新潟県村上地域整備部災害復旧課 本間紘主査 ・日本工営(株)新潟支店 笠原菜月技師
10:30	現場①出発→現場②下土沢へ	下土沢へ移動
10:45	現場②下土沢に到着	
10:45 ～ 12:00	現場②下土沢 現地見学 (1時間15分) ・下土沢流域において、溪床状況、対策施設、 保全対象などを見学	講師 ・国土交通省北陸地方整備局飯豊山系 砂防事務所 坂井等工務課長
12:00	現場②下土沢→昼食会場へ	昼食会場へ移動
12:20 ～ 13:00	昼食 (会場は参加者へ別途お知らせ)	※昼食費は会場で徴収
13:00	昼食会場→検討会会場	検討会会場へ移動
13:45 ～ 15:00	検討会 (1時間15分) 会場「NINNO3」(ニーノスリー) Room B 新潟駅南口プラーカ3地下1階 内容 ・令和4年豪雨災害の発生機構とその対策 に係る技術的な課題と対応策について ・令和7年度の豪雨と土砂災害の状況につ いて最新情報と課題の共有	コーディネーター ・砂防学会信越支部支部長 信州大学農学部 堤大三教授
15:10	閉会	

※研修時間計 4時間

【参考】 新幹線利用の場合、新潟からの帰路

- ①新潟 15:38 発（とき 328号）→高崎 16:41 着・16:48 発（あさま 619号）→長野 17:41 着  
高崎 17:20 発（はくたか 571号）→長野 18:07 着→富山 19:12 着→金沢 19:35 着
- ②新潟 17:04 発（とき 332号）→高崎 18:03 着・18:33 発（あさま 623号）→長野 19:24 着  
高崎 19:53 発（はくたか 575号）→長野 20:40 着→富山 21:52 着→金沢 22:16 着